

金沢区役所 共催

第28回

# 称名寺薪能

しょうみょうじ たきぎのう

令和7年

4月29日 (祝・火)

開演 17時 (開場 16時)

称名寺境内特設能舞台

3月15日 (土)

チケット販売開始

全席指定 S席 7,500円  
A席 6,500円

ふなわたしむこ

狂言 舟渡聳

野村萬斎

ちくぶしま  
能 竹生島  
櫻間右陣

撮影 前島写真店

撮影 三上文規

チケット販売 (金沢区役所での販売は現金のみ取り扱い可)

- ・金沢区役所(1階1号会議室) 3月15日(土)・16日(日) 9時より16時まで (一人6枚まで)  
★金沢区役所での両日販売分に限り各500円の特別割引【3月15日 8時より整理券配布】
- ・チケットぴあ 3月15日(土) 10時より
- ・カンフェティ《Confetti》 3月15日(土) 10時より  
電話受付 3月17日より (平日10時~17時) 050-3092-0051 オペレーター対応
- ・3月17日(月)以降 称名寺薪能実行委員会 (事務局 櫻間會)  
Tel&Fax 03-3556-6176 (平日10時~17時)

称名寺薪能



櫻間會HP



《当日券は14時より仁王門横にて販売予定。雨天会場開催時は当日券の販売はありません》

雨天時は横浜市金沢公会堂で公演【2部制/第1部 開演13時(開場12時)/第2部 17時(開場16時)】

# 称名寺薪能

令和7年 4月29日(祝・火)

17時開演(16時開場)

## 称名寺境内特設能舞台

解説 野村萬斎  
櫻間右陣

放下僧 子供連吟参加者

連吟 六浦 金沢八景教室受講生

木遣囃子 金沢区木遣囃子保存会

火入式

狂言 舟渡賀

シテ／船頭・舅

アド／賀

小アド／姑

能 竹生島

シテ／老翁 後に 竜神

ツレ／女 後に 弁財天

ワキ／大臣

間／天女 奉仕の能力

笛

小鼓

大鼓

太鼓

(終演予定 19時30分頃)

櫻間 右陣  
阪本 昂平  
宝生 常三  
飯田 豪  
松田 弘之  
大倉 源次郎  
龜井 広忠  
金春惣右衛門

あらすじ

狂言 舟渡賀 (ふなわたしむこ)

シテ 野村萬斎



無心する。賀は仕方なく酒を飲ませてしま  
い、すっかり中身の軽くなった酒樽を持って  
姑(小アド)のいる嫁の家に通してもらおう  
一方の船頭が帰宅すると、そこに居た男の  
顔を見て……

酒を飲みたい船頭は賀から振る舞ってもら  
うためにあれこれ手を尽くします。賀に顔を  
見られたくない舅のふるまいも注目です。

能 竹生島 (ちくぶしま)

シテ 櫻間右陣



延喜帝に仕える臣下(ワ  
キ)が竹生島参詣のため  
に琵琶湖畔に着くと、漁  
翁(前シテ)が若い女(前  
ツレ)を乗せている舟を  
見つけ同乗させてもらう。

翁は朝臣を竹生島の弁財天のところへ連れ  
て行くが、朝臣がこの島は女人禁制と聞いて  
いると問うと、弁財天は女体の神なのだ  
から不思議はないと言つて島の由来を物語つ  
たのち、自分たちは実は人間ではないと言  
い残して、女は社壇の中へ、翁は波間へと  
消える。

暫くすると御殿が鳴動して弁財天(後ツレ)  
が姿を現し、舞楽を奏する内に、湖から龍  
神(後シテ)が現われて光り輝く金銀珠玉  
を朝臣に捧げ、勇ましさを示した後、衆生  
濟度、国土守護を約束して龍宮へと入つて  
いく。

金沢八景の琵琶島神社は北条政子が竹生島  
弁財天を勧請して創建したと伝えられます。  
春の琵琶湖の風景や、弁財天と竜神の活躍が  
描かれる祝言能です。

### 称名寺薪能をよりお楽しみいただくために…

#### 出演者による講座 「称名寺薪能」事前講座

能のシテを演じる出演者が見どころや楽しみ方をご紹介します

3月29日(土) ①10時30分～12時  
②14時～15時30分  
どちらも内容は同じです

講師 櫻間右陣師(能「竹生島」のシテ)  
会場 金沢公会堂 会議室  
定員 各回先着60名(予定)  
参加費 各回1000円  
チケット 3月15・16日に金沢区役所で薪能チケットと  
同時販売  
問合せ 称名寺薪能実行委員会(事務局 櫻間會)  
Tel&Fax 03-3556-6176

神奈川県立金沢文庫  
による薪能協力講座

#### 能「竹生島」と狂言「舟渡賀」 のたのしみかた

4月20日(日) 13時30分～15時

講師 貫井裕恵氏(神奈川県立金沢文庫 学芸員)  
会場 神奈川県立金沢文庫 地下1階大会議室  
定員 70名(予定/定員を超えた場合は抽選)  
参加費 無料(※)  
申込み方法 往復葉書(1人1枚 ※複数名の申し込み不可  
返信面に「薪能協力講座希望」・住所・氏名  
電話番号を明記の上、県立金沢文庫宛に郵送。  
または金沢文庫HP「講座申込フォーム」から。  
4月3日(木)必着

問合せ 神奈川県立金沢文庫  
〒236-0015 横浜市金沢区金沢町142  
Tel.045-701-9069 Fax.045-788-1060

※別途、県立金沢文庫の当日観覧券が必要です。  
第28回称名寺薪能のチケット提示で団体割引適用。

### 称名寺境内特設能舞台



横浜市金沢区金沢町2 1 2-1

◇京急線 金沢文庫駅下車(東口)徒歩12分  
◇バス(文13) 柴町行「称名寺」下車すぐ  
◇金沢シーサイドライン

海の公園柴口駅・南口駅下車 各徒歩12分  
\*称名寺に駐車場はございません

雨天時  
横浜市金沢公会堂  
(金沢区総合庁舎内)

主催/称名寺薪能実行委員会

共催/金沢区役所

協賛/ ミツハツライズ

京急百貨店

三菱重工環境・化学エンジニアリング

医療法人社団 景翠会 金沢病院グループ

有限会社湘南仲介センター

Uスイホーム株式会社

瀬戸神社

一般社団法人横浜金沢観光協会

協力/称名寺 神奈川県立金沢文庫

金沢町町内会

金沢区商店街連合会

うみとらのおうち

平館平

新井紳地

春日部八幡神社

金沢消防団第4分団

金沢区木遣囃子保存会

一般社団法人「遊th」

855 KARIZURU SEIZING PIA

特別協力/一般社団法人櫻間會

お問い合わせ… 称名寺薪能実行委員会(櫻間會) Tel&Fax 03-3556-6176 (平日10時～17時)